国民年金第3号被保険者該当申立書

1 申立者 （第3号被保険者）	氏名		生年月日	（和暦）　年　月　日
	住所			
	職業		収入	千円
	年金手帳の基礎年金番号		ー	
2 配偶者 （第2号被保険者）	氏名	（組合員番号:　　）	生年月日	（和暦）　年　月　日
	住所			
	年金手帳の基礎年金番号		ー	

3 健康保険の被保険者証等を提示できない理由 （該当する箇所を〇で囲んでください）	（1）配偶者の加入制度	ア　国民健康保険組合の加入員 イ　任意単独被保険者
	（2）申立者の加入制度	ウ　健康保険の任意継続被保険者 エ　任意継続組合員 オ　特例継続組合員
	（3）その他	

4　退職日	（退職した日：（和暦）　年　月　日）
5 届出が遅延した理由（該当日から届日までの扶養の事実を記入してください）	
6 失業保険を受給しない、またはできないことを明記して下さい。	

上記のとおり相違ないことを申し立てます。

令和　年　月　日

年金事務所長（旧社会保険事務所）　様

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＊ 太線内を記入してください。　　＜記入例＞

国民年金第3号被保険者該当申立書

被扶養配偶

1 申立者（第3号被保険者）	氏名	共済　花子	生年月日	（和暦）　昭和ＸＸ年　Ｘ月　Ｘ日
	住所	埼玉県さいたま市中央区新都心3－1－2　共済マンション101号室		
	職業	無職	収入	千円
	年金手帳の基礎年金番号	※※　－　※※		

組合員

2 配偶者（第2号被保険者）	氏名	共済　太郎（組合員番号:01234567）	生年月日	（和暦）　昭和ＸＸ年　Ｘ月　Ｘ日
	住所	埼玉県さいたま市中央区新都心3－1－2　共済マンション101号室		
	年金手帳の基礎年金番号	ＸＸ　－　ＸＸ		

3 健康保険者証の写し（該当する□に○印を付けてください）

国民健康保険組合の被保険者
任意単独被保険者

※ 3については記入不要です。

4以降の記入について

退職により被扶養者になった場合

⇒4と5と6をご記入ください。

退職以外の理由により被扶養者になった場合

⇒5のみご記入ください。

4 退職日	（退職した日：（和暦）令和 ＸＸ 年 ＸＸ 月 ＸＸ日）
5 届出が遅延した理由（該当日から届日までの扶養の事実を記入してください）	〔例〕夫の扶養であったが、共済組合制度への届出（被扶養者認定申請）が遅延したため。
6 失業保険を受給しない、またはできないことを明記して下さい。	〔例〕受給しない。受給資格なし。待機期間中。受給終了。期間延長中。 等

上記のとおり相違ないことを申し立てます。

令和　ＸＸ年　　ＸＸ月　ＸＸ日

年金事務所長（旧社会保険事務所）　様

氏　名　　共済　花子